

城陽市障がい者自立支援協議会

第 11 回 聴覚言語障がい支援部会報告書

報告者 部会長 聴覚障害者生活支援センター は一もにい 山崎 伸治
標記について下記のとおり報告します。

日 時	平成 24 (2012) 年 10 月 24 日 午前 9 時 30 分～12 時 00 分
場 所	福祉センター 研修室
出 席 者	城陽市福祉課 相談支援事業所・は一もにい 手話通訳者の会・要約筆記奉仕委員会・手話サークル・要約筆記サークル 城陽ろうあ協会・城陽市難聴者協会
検討課題	『支援マップ』作成にむけた実務作業

【議事録】

前回の部会で提供した静岡県や東京都荒川区の防災やコミュニケーションに関するマニュアル等を参考に、城陽市の支援マップに必要な情報をもう一度書きだす。

1. 支援マップに掲載する内容について

- ① 非常持ち出しチェックリスト（普段から置いておく備蓄品含む）
- ② 城陽市の避難場所
自分の避難場所を記入できるようにする。
- ③ 災害時の情報等を受信するための登録方法について
は一もにい情報発信の登録
城陽市安心安全メール登録
- ④ 避難所でのコミュニケーション方法について
静岡県聴覚障害情報センターパンフレット 2 種（災害時マニュアル、支援）と、
東京都荒川区のコミュニケーションボードから参照。
- ⑤ 避難所に置いてあるものを掲載する。
各校区社協に置いてある基準備蓄品を調べて記入
- ④ 避難所で「手話や筆談ができます」と見てわかるゼッケンや腕章等のデザインを考える。

上記内容で担当者を決定。次回までに案を作成し持参する。

次回の部会では全員で評価しさらに検討する。

